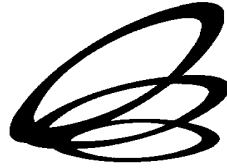


投資サービスセンター

投資委員会事務局

首相府



INVESTMENT SERVICES CENTER

THE BOARD OF INVESTMENT

OFFICE OF THE PRIME MINISTER

555 VipavadeeRangsit Road, Chatuchuck 10900 Tel. 0 2553- 8111, Fax : 0 2553-8222

プレスリリース/ PRESS RELEASE

第 169/2567 (Aor. 79) 号

2024 年 12 月 11 日

B0I、台湾大手のフォックスセミコン (Foxsemicon) に対し 上流の半導体生産拠点設立に 100 億バツの投資を認可。

B0I は、世界で 4 番目の工場となるタイに生産拠点を設立するために 100 億バツ以上を投資する台湾大手の上流の半導体産業機械用の装置およびモジュールメーカーである UniEQ Integrated Technology Co., Ltd. の名称でフォックスセミコングループへの投資促進を認可し、国家半導体委員会の政策方向性に沿ってタイの上流の半導体生産基盤を強化するものとなる。

投資委員会 (B0I) 長官のナリット・テートサティラサック氏は、政府がタイを半導体産業の重要な生産拠点として推進する政策を発表し、首相が委員長を務める国家半導体・先端電子産業政策委員会を任命したことにより、タイにおける高度技術を使用した新たな産業基盤づくりを推進するための重要な出発点となることを明らかにした。最近、投資委員会に委任されたプロジェクト検討小委員会が、台湾からの世界トップの電子機器メーカーでありかつ世界の半導体製造機械メーカーである Applied Materials 社の主要サプライヤーであるフォックスコン (Foxconn) の子会社、Foxsemicon Integrated Technology Inc. (FITI) グループの上流の半導体製造機械用の装置およびモジュールの製造プロジェクトへの投資奨励申請を認可した。フォックスセミコンは、UniEQ Integrated Technology Co., Ltd. の名称で第 1 フェーズの投資金額 105 億バツで投資奨励を申請し、アマタシティ・チョンブリ工業団地およびアマタシティ・ラヨン工業団地に 2 つの工場を建設する予定である。フォックスセミコングループにとって世界で 4 番目の工場となり、中華人民共和国、台湾、米国に続く工場となった。

フォックスセミコングループは、完全な半導体製造機械用の装置製造リーダーである台湾の企業であり、機械用の部品、装置およびモジュールの研究開発、設計、製造が可能である。高精度な製造技術および機械システム、電気システム、自動化システムの統合に関する強みを活かしている。タイの工場では、年間 60 億バツ以上の輸出額を

生み出すと予想されている上流の半導体製造工程（Wafer Fabrication）で使用される主要機械用の高精度装置およびモジュールを製造するために 1,400 人以上のタイ人を雇用し、初期段階では国内の原材料を原材料使用額の 25%以上を使用し、今後さらに増加していく予定である。

「今回のフォックスセミコンの投資決定は、タイで初めての上流の半導体製造機械用の先進的な装置を製造する大規模プロジェクトであり、半導体などの高度技術を使用した産業の生産拠点としてのタイの可能性を強化している。以前、Analog Devices 社による集積回路設計（IC Design）やウェハーおよび IC テスト、Hana 社による上流チップの製造など半導体産業の大手企業がタイへの投資を開始してきた。今後半導体産業への投資は増加するだろう。特に政府が国家半導体委員会を設立した後は、将来、電気自動車、エレクトロニクス、デジタル、通信、自動化・ロボット、医療機器など他の中核産業をさらに発展させるための鍵となるようにタイを半導体投資先に高めるために、ロードマップや各段階で明確な目標やあらゆる側面での促進措置が設定されるとともに、人材育成や関連エコシステムの改善も行われる。」とナリット氏は述べた。

“BOI は全投資規模、タイと外国の両者を投資奨励する”

